







雛とべに花の里

山形県 河北町

ごあいさつ

河北町長

形新幹線さくらんぼ東根駅からは車で10~15 有名な蔵王を遠くに望みながら、山形県の母 分に立地する「山形県の玄関口の町」です。 万年雪を抱く月山や、雄大な朝日岳、樹氷で

なる川「最上川」と、清流「寒河江川」に囲まれ

の集散地として栄えました。紅花を上方に運 培され、江戸時代から明治時代にかけて紅花 た風光明媚な自然環境にあります。 んだ船は、帰り荷として多くの優れた上方文 町の花「紅花」は室町時代の昔から盛んに栽

の豊かな食文化やスリッパをはじめとする特 リア野菜など多彩な農産物が生産され、美味 **産品が、全国へ海外へと発信されています。** しい日本酒、冷たい肉そば、ソースかつ丼など んぼをはじめとする果物、秘伝豆、長芋、イタ また本町には、おいしいお米や牛肉、さくら 山形県の玄関口として、先人から受け継ぎ、

ここに、本町の姿を収録し、要覧として発刊

CONTENTS

ようこそ 雛とべに花の里へ

河北町のあゆみ

河北町の概要

河北町のひなまつり

紅花資料館

林家舞楽

谷地どんがまつり

かほくの四季

名産品·特産品

行政運営の柱 「動く つな がる 夢叶う」

I「ゲートウェイタウン構想」

高速交通網との近さを活かして、人を呼び込み、企業を呼び込み、賑わいと交流を創出します。

山形新幹線さくらんぼ東根駅、JR左沢線 寒河江駅から本町までは車で15分。山形空 港からは10分。東北中央自動車道東根IC、 東根北ICからは7分と大変高速交通網に恵 まれた町です。このアクセスの良さと豊かな 地域資源を生かし、自然と調和し住みやす い町、交流が生み出す活力のある町づくりを 進めています。

移住・定住促進として、新たに賃貸住宅への移住者について支援してまいります。移住体験ツアーや首都圏でのPR活動に活かしながら、定住促進への取組みを強化してまいります。インバウンド交流も活発で、国外からの観光客も年々増加しています。また本町には、谷地工業団地と花ノ木工業団地があり、活力ある企業が数多く操業しています。





Ⅱ「やる気で稼ぐ人づくり、仕事おこし」

人づくりと農・商・工・観光や 文化・スポーツの垣根を越え た仕事おこしを支援し、食と 文化・観光を起点として産業 振興を図ります。

豊穣なる大地をもつ本町の農業では、恵まれた土地条件や、清流「寒河江川」の基幹水利事業により、安定した稲作が行われています。一方で、農業従事者の高齢化、後継者不足などの問題も深刻化してきているため、新規就農者の支援や、就農研修生の受け入れを通して、農業後継者を育成する活動にも力を入れています。また、さくらんぼや枝豆、イタリア野菜など戦略作物を軸として、特色ある農業の振興に力を入れています。特にイタリア野菜の販路拡大として、海外へ目を向け、売り込みを図っていきます。







Ⅲ「互助共助の住みよいまちづくり」

町内各層の連携協力によるオールかほくの子育て支援、要支援者に寄り添った福祉サービスの提供、町民・地域に寄り添った防災・減災や生活環境の安全を確保していきます。

子育で・教育支援の拡充

福祉・医療・教育の各方面から「オールかほくの子育て支援」を行っていきます。河北町に愛着と誇りを持ち、将来にわたり河北町とかかわりを持ち続けられる人づくり、 人材育成に力を入れていきます。

県立河北病院を中心に民間医療機関との連携を図りながら、地域医療体制の充実に取り組みます。

高校3年生までの医療費の無償化や小中学校の給食費の軽減、高校生等のバス通学の支援を行っていきます。









災害への備え

洪水ハザードマップ、土砂災害ハザードマップを作成し、避難・減災に役立てていきます。 防災無線放送のほかの情報伝達手段の複

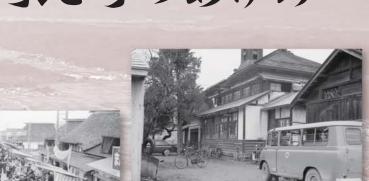
防災無線放送のほかの情報伝達手段の複線化に取り組んでいきます。

また、要支援者施設からの避難についての 計画策定を支援していきます。



5

河北町のあゆみ







河北町役場旧庁舎

「町自衛消防連合団」が結団式

れの地区公民館とす

昭和41年9月

「河北町外三市|町共立伝染病院」新築落成式を挙行

寒河江市

昭和49年3月

1978年 昭和53年9月 昭和52年4月 昭和51年6月

昭和54年4月

平成4年 国民体育大会の卓球会場になった町民体育館

昭和59年5月 河北町ほか2市広域斎場「妙光苑」が新吉田に完成

988年 昭和63年10月





町総合交流センター「サハトベに花」の落成式を挙行

選手権大会」で、谷地高校が2年連続5度目の優勝

平成20年5月

東日本大震災が発生。町内全域で丸一日以上の停電と

平成25年7月 記録的豪雨の影響で、避難勧告を発令。町内全域で断水

2014年 平成26年4月

制施行60周年記念式典開催

平成29年5月 平成28年6月

2019年 平成31年1月 河北町商工会が東京都内(三軒茶屋)にアンテ

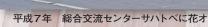


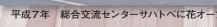


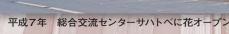












河北町の概要





【シンボルマーク】

(昭和55年11月3日制定)

【河北町民憲章】

私たちは最上川にはぐくまれ べに花と米で栄えた河北町民です

- 1 歴史と伝統を尊び 文化のまちをつくります
- 1 きれいな水と緑豊かな 美しいまちをつくります
- 1 心とからだをきたえ 明るいまちをつくります
- 1 きまりをまもり 住みよいまちをつくります
- 1 働くことに誇りをもち 生きいきとしたまちをつくります

(昭和55年11月3日制定)



【町の木 さくらんぼ】 (平成16年10月1日制定)



【町の花 紅花】 (昭和55年11月3日制定)

【災害相互応援協定】









山形県 東根市

宮城県 石巻市

徳島県 藍住町

【友好都市】

愛知県 豊山町

河北町民歌

河北町公式マスコット キャラクター べにのすけ

徳島県 藍住町 平成3年7月(1991年)締結



宮城県 石巻市 平成18年1月(2006年)締結

どんが祭に べに花の里 舞楽の舞に 古えから 雁わたる 伝統と

歴史の馨る 旧言の影響 紅花染の 往事を語ったかた 朝霧に摘む 0 資料館 よみがえる の花は

母なる最上川 街は賑わう 自然豊かな 雛の市 滔滔と

【河北町の位置】

東経140度19分 北緯38度25分 標高90.28m

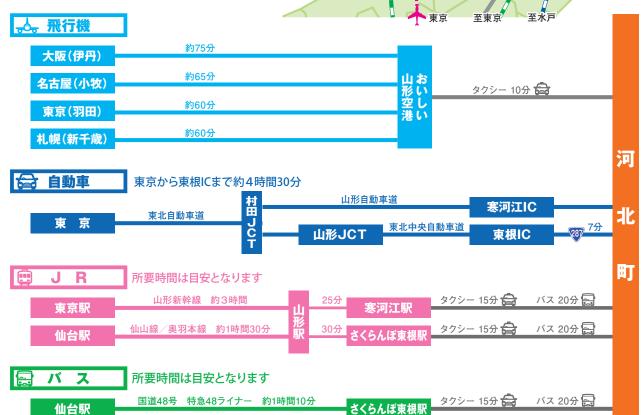
面積 52.45平方キロメートル (東西8km、南北11km)

河北町は、山形県のほぼ中央にあって、 万年雪を抱く月山や、雄大な朝日岳、さらに は、樹氷で有名な蔵王を遠くに望みなが ら、山形県の母なる川「最上川」と清流「寒 河江川」に囲まれた、風光明媚な環境の中 にあります。

山形空港(おいしい山形空港)を表玄関 とし、山形新幹線さくらんぼ東根駅、山形 自動車道寒河江インターチェンジからは車 で15分の距離にあり、東北中央自動車道 東根インターチェンジからは、わずか7分の ところです。

【人 口】18,349人 【世帯】6,274世帯 ※令和2年1月31日現在







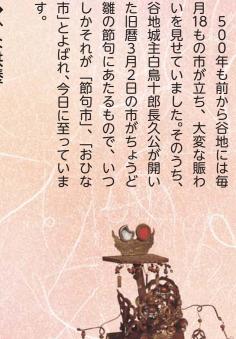
◆雛人形の歴史・伝統

支えた紅花文化」の構成文化財 日本遺産に認定された「山寺が 立雛、御所人形、からくり人形は 享保内裏雛、次郎左衛門置上げ など多数あります。その中でも 有職雛、稚児雛、親王雛、芥子雛 の返り荷として京都から伝わっ の理由は、北前船での紅花交易 が大切に保存されています。そ となっています。 寛永雛、元禄雛、享保雛、古今雛、 たからです。雛人形には立雛や 河北町にはたくさんの雛人形

▼谷地ひなまつり

われ、「ひな市」が立ちます。 4月上旬に北口通りを中心に行

谷地ひなまつりは、月遅れの



▼ひな供養

意味を込めた行事であり、供養 行います。雛の節句は厄除けの 代に雛料理をお供えし、供養を することで私たちの健康と幸福 秋葉神社にて古い雛人形や形







◆時代雛の公開

ことです。京都からの文化 存し公開することは珍しい 民間の個人宅で時代雛を保 とができます。 を大事にしていた当時の 料館に委託することなく、 のが特徴です。美術館や資 囲気に触れることができる で、建物を含め昔の文化・雰 間での公開となりますの ます。旧家の座敷蔵や大広 時代雛を特別に一般公開し 人々の姿をうかがい知るこ 普段は公開されていない





どちらでしょうか。 て右に飾るのは男雛と女雛の 飾ってある男雛と女雛、向かっ ところで、雛飾りの最上段に

どちらも正解で、京雛は向かっ て右に男雛が飾られています。 わった谷地の雛人形は向かっ 右が女雛とル て右が男雛、関東雛は向かって ありません。しいて言うならば います。そのため、京都から伝 どちらが正解というものは ールが決まって

独自のものです。春告げ魚の きずしをお供えし、毎日新しい サッキ、慈姑、鶏卵、岩海苔の巻 植物で根を食用とします)、ア 鰊、田螺、野老(ヤマノイモ科の ものに供え替えを行います。 雛人形へのお供え物も地域

享保雛



◆ひな市

れます。 ま、玩具、日用品などが販売さ 人形や雛節句用の食品、だる ひな市通りに出店が並び、雛

景観が特徴なので、市を楽しみ 出した「日本の道 百選」の一つ はいかがでしょうか。 ながらゆっくりと歩いてみて です。蔵が多く立ち並び歴史的 ひな市通りは旧建設省が選





12

日本遺産

紅花のあ





THE PROPERTY





明朝螺鈿高台 (伊達藩白石城主拝領品)

母屋、武者蔵、雛人形、紅花染め衣装

堀米家の屋敷、座敷蔵、御朱印蔵、

べにりんず じかすみ 紅綸子地霞にしだれ竹文絞繡振袖

国内唯一の紅花資料館

兵衛家の屋敷を資料館として整備 計ると共に、紅花商を営み財をなし つとめ、江戸中期より農地の集積を てきました。 した施設です。堀米家は代々名主を 紅花資料館は紅花商人、堀米四郎

文化」の構成文化財になっていま などが日本遺産「山寺が支えた紅花 敷地内には紅花畑もあり、7月上

旬に見頃を迎えます。

屋門は農村では名主や村役人など れていませんでした。 上層部の家にしか造ることが許さ 紅殻を加えてつくられています。長 す。塀の上壁は京都から取り寄せた 長屋門 格子片番所付長屋門で

保管されていました。1853年 (嘉永6年)建築。 て利用され、大砲7門や具足などが 『武者蔵』1 農兵隊の武器庫とし

の蔵で、後世に座敷蔵へと改造され 「座敷蔵」2 江戸中期頃の堀建式

青銅水盤 (伊達藩白石城主拝領品)











屋造の土蔵で、当時の名匠の技術が 客室として利用されました。河北町 内で最も古い蔵のひとつです。 『御朱印蔵』3 唐破風向拝付入母

子:高山文五郎)。 贅沢に取り入れられた御朱印蔵と 計・正面の彫刻:細谷藤吉、木鼻の獅 なっています(棟梁:松田仁作、設 近郷の吉川村の新山神社から譲

代目堀米四郎兵衛則勝によって ました。 1863年(文久3年)に建てられ り受けた御朱印状を収めるため、6

るジオラマや紅染めの手法の紹介 が展示されています。紅花を出荷す 今雛」など紅花に関する貴重な資料 竹文絞繍振袖」や「紅綸子地扇面に も必見です。 花模様絞り繍振袖」「享保雛」や「古 れた紅染衣装「紅綸子地霞にしだれ [紅の館] 4 鮮やかに染め上げら

『工房くれない』5

紅花染め体験ができます





名産品のお土産を販売しています。 物、紅ちょこ等)や河北町内の特産 物産館 紅花にまつわる商品(染

13



- 百余年の伝承 林家舞

14



りょうおう

林家舞楽

宮中舞楽、四天王寺舞楽、南都楽所 民俗文化財として指定されました。 伝来してからあまり年月がたって は860年頃であり、舞楽が日本に 伝わってきました。林家舞楽の起源 舞楽に並ぶ日本四大舞楽の一つに の情景を現在に残しているものと までに朝鮮半島や中国から日本へ いません。そのため、シルクロード も数えられています。 して1981年に国指定重要無形 舞楽は遣唐使の廃止(894年)



本遺産「山寺が支えた紅花文化」の 構成文化財にもなっています。 2018年、文化庁が認定する日

林家舞楽の歴史

羽州山寺立石寺が開山されたのは その起源は山寺立石寺にあります。 脈々と受け継がれてきた林家舞楽、 860年、平安時代の頃に僧侶の円 谷地八幡宮の神職 林家によって



行き、四天王寺の舞楽を山寺に伝え 楽を演奏する人のこと)である林越 頃、四天王寺(大阪市)の楽人(=雅 前守政照は円仁と共に東北地方へ たとされています。 仁によって開山されました。同じ

家は谷地八幡宮の神職になりまし 江戸時代初期に谷地に移り住み、林 なると慈恩寺(現在の寒河江市)へ、 舞楽を守り継ぎながら、室町時代に れるようになりました。子孫たちが 奉仕が林政照の子孫によって行わ その後、山寺では例年舞楽による



秋の例大祭です。 の一切経会、谷地八幡宮では9月の を行った山寺立石寺、慈恩寺、そし では臨時法会、慈恩寺では5月5日 家舞楽が奉奏されます て、谷地八幡宮では現在でも毎年林 林家の代々が住まいを持ち舞楽 。山寺立石寺



のをつるして叩く楽器です。 鼓で、鉦鼓は青銅製の皿のようなも は一管三鼓(竜笛・太鼓・鞨鼓・鉦鼓) です。鞨鼓は左右の面を打つ両面太 れていません。また、楽器の数に関 ると舞楽の演目は二十九番。しか しても昔は三管三鼓でしたが、現在 し、現在では十一番までしか伝承さ 林家に残された「舞楽図譜」によ



な衣装を身にまとい舞う姿は勇ま

しく力強さを感じさせます。

たちに見せてくれることでしょう。 れ、遥か昔の芸能を現代に生きる私 家の子孫によって脈々と受け継が いません。これからも林家舞楽は林 や勇ましさは昔も現在も変わって は減少していますが、舞楽の荘厳さ 時代を経ながら演目や楽器の数







出かけよう! 巡ってみよう!

岩木豊年太鼓(岩木熊野神社)

谷地どんがまつり(八幡宮例大祭)7

べに花の里俳句大会

沢畑風祭り太鼓(沢畑月山神社例祭)

溝延八幡神社祭典

一夜千日観音まつり(大町観音堂)

町を彩る かほくの四季

6月上旬 四国八十八ヶ所沢畑霊場例祭

べに花まつり(紅花資料館ほか

べに花マラソン大会5

きゅうり天王祭

一夜限りのかほくうまいもの横下

両所田植踊り(両所神社例祭)4 押切田植踊り(押切稲荷神社例祭)3

谷地春まつり(皇太神社例祭)

岩木観音まつり

溝延さくらまつり2

谷地ひなまつり(ひな市通り)1





よるのどうぶつえん6















1月中旬

初市

中旬

町成人式

12月上旬 晦日市(谷地八幡宮)

11月上旬 町総合文化祭

10月中旬 かほくほくほくまつり8



1 どんがホール

な活用で賑わいます。



2 河北町民プール

5 サハトベに花

普段は憩いの場、祭りやイベントの 健康づくりに特化した屋内プールが ときはテラスやコリドーとの一体的 目玉。(写真は屋内温水25mプール)



4 交流館遊蔵(ゆっくら)

1号倉庫は軽スポーツなどを楽しめ る屋内運動場、2号倉庫は郷土資料 館となる、交流の場です。



ドーム型の全天周劇場を備えた多

(6) 道の駅河北(ぶらっとびあ)

最上川をのぞみ、本町の東の玄関口 寛治5年創建と伝わる大社で、国の重 となる道の駅。谷地八幡宮の火の見 要無形民俗文化財「林家舞楽」(谷地 櫓を模しています。

🔞 べに花温泉 ひなの湯



7 谷地八幡宮

の舞楽)を伝承。



9 ひなの宿 農業体験や観光、ビジネスの拠点としてご利用でき ます。ひなの湯も利用でき、低料金で宿泊できます。





110 河北中央公園

子供たちに人気のいもこ列車。 (昔、谷地~神町間を走っていました。)



11 蟠龍の松

指定天然記念物。



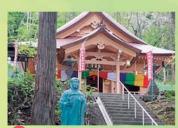
捉 溝延の大けやき

龍があたかも天を目指していくかに 高さ30m、根周り11mの堂々たる巨 戦国末期、このあたりを治めていた 見える松の古木。樹齢約500年で、県 木。樹齢約750年で、県指定天然記念 谷地城主白鳥十郎長久公の墓碑。東 龍があたかも天を目指していくかに 高さ30m、根周り11mの堂々たる巨



(13) 白鳥十郎墓碑

林寺にあります。



14 岩木観音



15 サン・スポーツランド河北 最上三十三観音霊場第十八番の札所 (楽天イーグルスベに花スタジアム河北) 緑豊かな自然を満喫しながら、バー 最上川河川敷にあるゴルフ場。低料



16 引竜交流広場



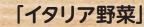
17 河北町民ゴルフ場





「冷たい肉そば」

河北町の肉そばは、コシ のある田舎そばに鶏出汁 ベースの甘じょっぱいタ レ、親鳥のチャーシュー の冷たいおそばです。冷 たいと言ってもキンキン に冷えた物ではなく、常 温~ぬるめ。河北町民の ソウルフードです。

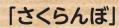


「国産のイタリア野菜を 使いたい」そんなシェフ のひと言から始まった 取り組みです。きっかけ はさておき、河北町の 寒さがイタリア野菜の 生育環境と合致し、県 内外の飲食店に販売を 行っています。



「秘伝豆」

大粒でボリュームがあり、味が 濃いことが特徴の秘伝豆。や みつきの美味しさです。旬は9 月下旬~10月上旬。えだまめ としても絶品ですが、秘伝豆を 使った豆腐もおすすめです。



山形県と言えば、さくらんぼ。 河北町のさくらんぼは、全国 の町村の中で日本一の生産 量です。旬を迎える6月中旬 は市場も観光農園も活気に あふれます。是非、さくらんぼ 狩りにいらしてください。



花びらのオレンジ色だけ でなく、ピンクや深紅な ど様々な美しい色が揃っ ています。どの色も気品 があり、持つ人の上品さ を引き立ててくれます。



「ソースカツ丼」

河北町のソースカツ丼は卵でとじず、 揚げたてサクサクのままご飯にのせま す。そこに独特の甘じょっぱいソース が決め手。たれのついたご飯までもが おいしい、食欲を刺激する一品です。

「スリッパ」

農閑期に行われてい た稲ワラでの草履生 産がスリッパへと移り 変わり、今では全国一 の生産量となりまし た。履き心地はもちろ ん、有名デザイナーを 起用しデザイン性に も力を入れています。



「お米」

お米のおいしさは、おい しい水で育てられた証で す。河北町のお米は、月 山の雪解け水が注ぎ込 む寒河江川の水で育った 自慢の品。はえぬき、つや 姫、雪若丸など品種も豊 富です。



「地酒」

村山平野のおいしいお 米と寒河江川の伏流水 からつくる日本酒です。 受け継がれた確かな技 術を持った杜氏によって 丁寧に仕込まれたお酒 は地元の人々から古く から愛されています。











河北町公式 マスコットキャラクター 「べにのすけ」

河北町勢要覧



2020

発行 山形県河北町 山形県西村山郡河北町谷地戉81番地 TEL.0237-73-2111 FAX.0237-72-7333

ホームページアドレス

http://www.town.kahoku.yamagata.jp/ 企画編集 河北町役場政策推進課 制作 (株武田印刷